

いわる民報
社報民きわい
(第一八三號) 地方新聞
(第一八三號) 地方新聞
(第一八三號) 地方新聞
(第一八三號) 地方新聞

新學期受付開始
九月八日 始業式
平市中町一番地
磐城洋裁女學院
院長 三浦幸子

麥の收穫だけで四石

馬鹿には出来ぬぞ素人百姓

市民の家庭園藝も食生活の窮乏以上の通りで、麥が一町七反九畝に拍車かけられ、漸く素人の蔬七十歩、薯が九反二畝六十四...

晩秋蠶も増産確實

加配米や繭價大幅引揚げに 養蠶家の意気込み頗る旺盛

郡下の晩秋蠶は山間部の早場は各養蠶家の意気込みも頗る旺盛既に掃立を開始、最盛期は二十とある、従つて初秋蠶同様、目...

集荷開始

初秋蠶繭の 目標を突破の上 春繭不足も補ふ 繭を突破の上 春繭不足も補ふ...

東海炭礦の紛争解決

對策本部から聲明書發表

東海炭礦の紛争に終りて爆發した紛争事件は、各方面から成行を重視されてゐたが、會社側...

稚兒舞踊

盆踊に賑

小名濱町の鎮守 諏訪神社の夏祭 諏訪神社の夏祭...

火花も打揚

火花も打揚げて興を添へること 花火も打揚げて興を添へること...

専任職員に 花澤行雄氏

同胞援護會支部 生計相談所開設 恩賜財團同胞援護會平支部では...

健康戸別調査

平野衛生課では蔓延する赤痢患 者への發生に對して二十二日か...

供出明暗二筋道

他人の分迄引受ける篤志家に、 これは又供出阻む農家の見本...

工員募集

製材工 数名 全雜役 数名 本人火急御來談下さい...

製材部

電話七九番 猪狩四郎専用 製材部...

陶磁器價格 査定會決定

陶磁器の新價發表に依る改正 査定會は、縣査一定委員の來平...

四倉で布團 敷布類酒給

四倉町役場では 敷布類酒給 敷布類酒給...

栗は大豊作

郡下川前、田人、永戸等輪地方 特産の栗は天候に恵まれて大...

漁民組合結成

江名豊間町で 漁民一丸となつて漁業振興に挺...

赤井嶽大祭

来る八月三十一日執行 赤井嶽事務所

馬事組合總會

石城馬事商組合では二十四日 午前十時から平市公會堂日本間...

陶磁器價格 査定會決定

陶磁器の新價發表に依る改正 査定會は、縣査一定委員の來平...

好問の赤痢好問村上好問字

小般炭礦職員佐藤有男(三)内 郷町大字綴字堀坂中通利子(五)...

いわき寸言

養蠶家に對する加配米今後米 作農家にするとある、今度こ...

高級純植物性 S.P.ポマード 全國有名化粧品店に有ります

赤井嶽事務所 赤井村

集募員工 瓦斯切斷工 名十二

共榮合作社 消費組合 日用品雜貨

榮冠燦として輝く平局

各種貯蓄で仙遊局内第一位

平局の貯蓄成績は既報の如く年金、保険、定期貯蓄等仙遊局管内第一位の金字塔を打倒してあるがまた積立貯蓄でも制三十四百二十回に對して五倍余の一萬八千四百九十二圓と云ふ素晴らしい数字を表はしてある
昨年の達成額一萬七千餘圓とあるが、全局員の意氣物多く今年度は三萬圓突破確實と大勝利を押し上げてある

困窮者増加の一途

扶助該當者二百四世帯に達す

外地引揚者と復員者の増加で困窮者となつて居り、醫療、助産費、窮者は増加の一方だが、平市役は國民健康保險組合の点数に依り社會課の調査に依り扶助該當者支拂はれてゐる、尙困窮者で當者は二十日現在で二百四世帯開拓及び事業等始めの場合も八百五十餘人に達してゐる、補助四百圓以内扶助費として支給額は一人當り一日二圓三十錢、市山野邊厚生課長談、二人三圓九十錢、三人四圓八十錢、四人五圓七十錢、五人六圓四十錢、一人を増すと六十九錢増額) 生業扶助及び醫療助産、葬祭等全般に亘つて支給されてゐる、葬祭費用一戸當り百圓、生業費一日に付き三十五

半數は小商人が占む

七月の市營公益質屋の業績

七月に於ける市營公益質屋の業績を見て利用者は増加の一方で依給生活者の下つた割に小商人が約半數を占めて居る、農家の利用者も増えて来たが漁家は依然として利用者のないのは廻りの良し事實を示して居る、貸付状況と質屋状況を職業別、質物別に見ると(括弧内は質屋状況)
▼職業別
労働者二四(二) 休給生活者一五(四) 小工業者六五(四七) 小商人九八(六六) 農業八(五) 漁業無(無) 其他一七(九)
▼質物別
債券二(一九) 家具二(二〇) 裝身具二(六) 衣類六八(六七) 九(其他二二)
貸付數六八九點、清償七三四點金額も貸付九、九九五圓、清九、二一九四圓以降累計
良い品を安く仕入て安く賣りませう
安値自備 平市六丁目大通り 百貨卸賣 さかいや商店
を見るに貸付累計三三、八一三圓、清償累計二二、八七二圓

四倉町人口

今一息で一萬

四倉町の七月末日現在の人口は九千八百四十三名で、一月現在お買物は皆様の化粧品、固型洗剤、京人形、甘味料、小間物、各種雜貨、樂器部新設△
四四丁目やまよし電二六八

來迎寺へ

草野の忠靈塔移轉

草野村では終戦に伴ひ當局からの指示に基いて國民學校校内にある忠靈塔を、全村下神谷の來迎寺境内に移轉するに決定、十餘名の運搬は青年團で引受け奉仕されることになつて早くも着手した、尙移轉完了の曉は一大感靈供養を執行する豫定とある

田人農組の活動活潑

田人村農民組合では去る十六日

田人村農民組合では去る十六日國民學校で總會を開き、八百板

小名濱局へ

投書を歓迎す

電話交換について本欄に際ある、非難や局の聲明が出てゐるが小名濱局の暴行に至つては驚く外ない、盆にベルが鳴るから出てみると、例の高慢でつ、けんどんな早口でペロペロ、何かいって引込んでしまふ、受話機をもつたまま、呆然目失するのはい

草野文協で句會を計劃

大平氏を聘して

草野村文化協會では俳句會の權威大平喜一郎氏を聘し國民學校句會を開催すべく計劃を急いでゐる、期日及び時間は大平氏の合により決定することになつてゐるとある

或る妻の手紙

渡邊 與平

一夫は薄暗い電燈の下でさつ切に御話下さいまして重々御禮を返して今日お母のところに來た申上げます。本當に心よりの御一通の手紙を一心に同情と悲憤同情と御厚意は靜江一生忘れぬ涙に濡れながら読みつづけて事が出来ません。思ひ出のつた、叔母からは手紙の大体のとなりませう。一渡邊世間には様子は聞いて知つてゐたが、い鬼はなし」とか私によせて下さり手にして読んでみると新なるいまた御志は何で忘れること涙の涙、の傳はるのをどうするかと出来ませうか、私が奥様にことも出来なかつた。そこには對する氣持は拙筆の自分には筆意地らとい真心のこもつた文字、古には表言する事が出来ません。白が書かれてあつた。夫の信也は佛印にて終戦後引揚の途中原の決心はいやが上にも聞く、地人の娘と逃亡したとのことで一つの道に決りました。



東北遷徙で東北遷徙婦人部結成の婦人部結成は二十七日仙遊市に開かれ、高澤ひろ子貯金課長さんが出席する

東北遷徙で東北遷徙婦人部結成の婦人部結成は二十七日仙遊市に開かれ、高澤ひろ子貯金課長さんが出席する

時計新入荷

- 掛時計
- 置き時計
- 腕時計

眼鏡、時計、萬年筆、修理、ライター、喫煙用具、販賣、長い開脚不自由をさせました、が漸く準備が整いましたから是非御来店下さい

平市駅前銀座通り 誠光堂時計店

電機工事業請負

電機工事専門家に限る

湯水町三三三三三三 大隅電機商會 電二二二

白花崗石

板石各種

建築用・土木用

問知石 二五 相當敷 右御注文ニ應ズ

田村郡龍根町神俣驛前 白石事業部

連絡事務所

白石 向石 電話龍根局